

平成 29 年 7 月 23 日

新城市長選挙 立候補予定者
白井倫啓様、穂積亮次様

山本拓哉

7 月 14 日付け申入書（提案）について

表記について下記の通りご回答申し上げます。

記

（1）提案 1 の「政策討論会実施委員会（仮称）」を設置する旨、及び設置後の当該委員会の取り決め事項等を最大限に尊重して政策討論会に加わることができる旨について、賛同します。

（2）提案 2 の開催要項、運営方法について委員会で企画・協議して取り決める旨、及びその委員会の取り決めに従う旨について、賛同します。

（3）提案 3 の告示後の合同説明会開催も検討対象とする旨について、賛同します。

以上、7 月 25 日をもって期限とされたご回答といたします。

なお、申入書に書かれた文面を読み、以下の点にご配慮頂きますと有難く存じます。

文面 3 行目、「まちの活力につながる選挙戦を実現して、民主政治をより豊かなものにしていききたいと願っています。」とのことについてですが、

（1）選挙戦とは、法的には告示から投票日までには許されたものであり、その前に行うことは事前運動として禁止されています。この点を踏まえ本討論会が適法なものとなるようにご留意して頂きますようお願いいたします。

その担保として委員会に選挙管理委員会のメンバーも入って頂いては如何でしょうか。ご提案いたします。

（2）民主主義をより豊かなものにしていききたいという意味が曖昧模糊としております、現在の民主主義の何をどのようにするために本討論会を利用したいのかが不明です。白井市議、穂積市長の共通するそのような指向はご自由ですが、全員の共同の要綱を作成するに当たっては、一方的なものとならないようご配慮くださいますと有難く存じます。

特に市民を啓蒙するというような上から目線の感じは、私の本意ではありませんので、そうならない要綱にして頂きますようにご配慮ください。

以上